

会 議 要 旨 書

会議名	令和5年度第1回三鷹市生涯学習センター利用者懇談会
日 時	令和5年11月2日(木) 午後4時～5時30分
場 所	三鷹中央防災公園・元気創造プラザ5階 生涯学習センター学習室5、6
出席委員 (12人)	進邦徹夫、尾本政二、田山光興、鈴木康継、荻原浩二、黒沢園子、引馬彩子、本間あずさ、向井知子、小暮裕子、平山寛 他1人(敬称略)
欠席委員 (1人)	平林孝章 (敬称略)
行政職員 (3人)	スポーツと文化部長 大朝摂子、スポーツと文化部調整担当部長 齊藤真、生涯学習課主査 中西崇郎
会議の公開・ 非公開	公開
傍聴人数	0人
<p>1 委嘱式 市長から、委員へ委嘱状の交付を行った。併せて、委員の自己紹介を行った。</p> <p>2 市長挨拶 元気創造プラザには様々な施設があり、複合施設と言われているが、将来的には生涯学習や生涯スポーツの機能を担う融合施設にしていきたい。ここで活動している市民の方が、ご自身の日々の活動以外にも様々な活動を選択できて、その方の人生、あるいは、地域社会が豊かになればと思っている。この施設は、10年後、20年後もこのままということは考えていないので、将来的にこうあってほしいという意見も含めて頂戴できればと思う。</p> <p>ここでの活動は、三鷹市や(公財)三鷹市スポーツと文化財団が行っている事業、市民の皆様のご自主グループ活動など様々な活動が実施されているが、それぞれがバラバラではなく、この場所においてトータルになればすごく面白いと考えている。生涯学習センターフェスティバルにおいて、市民の皆様へ、この施設で様々な団体が活動しているということを広く知ってもらい、皆様の活動をより一層盛り上げていただきたい。</p> <p>委員の皆様には、忌憚のないご意見を出していただければと思うので、よろしくお願いしたい。</p> <p>3 開会 事務局より、「三鷹市市民会議、審議会等の会議の公開に関する条例」に基づき、会議の公開、会議録の作成、公開についての説明及び配付資料の確認を行った。</p> <p>4 議題 (1) 利用者懇談会の概要説明 事務局より、資料2の「三鷹市生涯学習センター利用者懇談会設置要綱」をもとに説明 (2) 今後のスケジュール説明 事務局より、資料3の「生涯学習センター利用者懇談会 今後のスケジュール」をもとに説明</p>	

(3) 意見交換（施設・管理に関することについて）

【座長】本日は、生涯学習センターの施設や管理に関する意見交換である。次回の懇談会では、生涯学習センターの講座や事業に関する意見交換を予定している。

【A委員】SUBARU 総合スポーツセンターのプールの水はけが悪い。吸い取りマットを敷いていただいている、以前よりも交換していただく回数は増えたが、どうしてもすぐビチャビチャになり不衛生である。また、プールに忘れ物があっても、2、3日放置されていることがある。

学習室7について、現在、NPO 法人 Mitaka みんなの防災が使用しているが、そのことについて利用者にアナウンスがなかった。NPO 法人 Mitaka みんなの防災での使用期間は、いつまでなのか。以前は、学習室5～7を連結して使用することができたが、今はそれができないためホールを予約する団体が増え、ホールの予約がなかなか取れない状況である。

生涯学習センターという大きな表示がほしい。元気創造プラザの表示はあるが、そこに生涯学習センターという表示もつけていただきたい。

高齢の方などにはわかりづらい時があるので、非常口や非常口案内表示をもっと見やすく、大きな文字で全館フロアに出してほしい。

【スポーツと文化部長】生涯学習センターの表示というのは、屋外にということか。

【A委員】そうである。講師の方で、生涯学習センターの場所がわからなかったということがあったので、表に元気創造プラザの案内と同じくらいの表示をしてほしい。

【スポーツと文化部長】NPO 法人 Mitaka みんなの防災における学習室7の使用期間について、令和6年度も使用予定である。

【B委員】生涯学習センターの団体利用カードについて、1団体に1枚しか交付されないが、複数枚交付していただきたい。1枚しかない、カードを持っている人が来られないときに困る。

【C委員】団体利用カードがなくても、受付でID番号や団体名を言っていればわかるようになっている。

【B委員】施設の予約をする時には、団体利用カードが必要なのか。

【C委員】ID番号がわかれば、団体利用カードがなくても大丈夫である。

【D委員】減免の処理をする場合に、団体利用カードが必要になる。

【C委員】手続きについて確認し、よい方法がないか検討する。

【E委員】料理実習室について、ずっと使っていない食器が汚れていたり、茶渋が付いていたりする時があるので、食器をきれいにするために、前の時間帯の利用者がいない場合、少し早めに部屋を使わせていただきたい。

食器を洗うスポンジについて、もう少し早めに新しいものに交換していただきたい。

オーブンに発酵機能がついているが、オーブンと並行して利用したい時に使えないので、それとは別にパンの発酵器を置いていただきたい。

この場で質問して良いことなのか分からないが、広報みたかで会員を募集する時、会費が月額5,000円以内という条件があるが、パンに必要な小麦粉などの物価も高騰していたり、サークルの皆さんの、もう少し材料に費用をかけたい等の声もあるので、1ヶ月の会費を5,000円を越すことがあっても良いか。

【スポーツと文化部長】 営利、非営利の基準として、会費 5,000 円以内という条件があるのだと思う。事務局で確認する。

【C委員】 スポンジについては、こまめに新しいものに交換する。

茶渋等の汚れについては、スポーツと文化財団できれいにして貸出するというを徹底したい。

発酵器については、値段等も調べたうえで検討させていただく。

【F委員】 スポーツと文化財団のホームページで、今日どの部屋でどのような活動があるのかわかると便利である。

【C委員】 スポーツと文化財団で実施しているものは掲載しているが、自主グループ等の活動の一覧は載せていない。また、予約状況についても、団体によって公表したくないところもあると思うので、難しいと思う。

【F委員】 学習サークルはたくさんあるが、活動しているのか、活動していないのかを知るためには、生涯学習センターに確認すればよいのか。

【C委員】 生涯学習センターに相談員がいるので、気軽にお声掛けいただきたい。

【F委員】 喫煙所の案内掲示があるとよい。

【スポーツと文化部長】 この建物ができた当初は、南側の東八道路の方に出た入口のすぐ脇に、ちょっとした喫煙コーナーがあったが、現在は無い。現在は、敷地の東端に喫煙所がある。案内掲示については、検討する。

【G委員】 井の頭地域から元気創造プラザへのアクセスが良くない。コミュニティバスの本数が少ないので、一度、三鷹駅や吉祥寺駅まで出ないと来られない。そのため生涯学習センターに立ち寄ってその日行われる催し物を確認するという事はない。事前にホームページなど見る以外知る術がない。

三鷹市で生まれ育ったが、生涯学習センターの場所や何をやっているのかわからなかった。

スポーツと文化財団のホームページについて、全体像がぱっと見てわからない。Google フォーム等を活用して、市民が手軽にリアルタイムの情報を知ることができるとよい。また、施設の面積だけでなく、寸法や図面なども掲載してもらえると使いやすい。

先ほどの減免処理について、将来的には団体利用カードがなくても、システム上でできるようになると便利だと思う。

【C委員】 ホームページについて、生涯学習センターで実施している講座はすべて掲載しているが、自主グループが自主的に行っている活動については、こちらですべて把握しているわけではないので、事前に把握してウェブで公開するという手順がなかなか取れていない。

【G委員】 例えば、自主的な開催事業であっても、一般の方たちにも公開したいという講座等については、主催される側の方が活動内容を入力することができて、それを出力できるシステムがあれば、リアルタイムの情報がわかると思う。

【スポーツと文化部長】 例えば、自主グループ講師派遣事業では、必ず広報みたかに掲載し、広く公開している。また、自主グループ単独の講演会においても、一般の方に公開されている場合もあると思うので、皆さんで情報を投げ込めるような手法について、検討したい。

【H委員】 昨年、生涯学習センターフェスティバルに子どもの友人が出るということで、その

ときに初めて生涯学習センターがあることを知った。小学生の子どもがいて、学校から地域のイベントのチラシなどがたくさん配られるが、生涯学習センターの存在をこれまで知らなかったのので、若い世代や子育て世代が抜け落ちてしまっているのではないかと思う。若い世代に向けての広報の方法があれば、より幅広く知っていただく機会になると思う。

友人が生涯学習センターで講座を主催した時に、自主企画なので自分たちでできる限り広報はしていたそうだが、実際、参加者の方がこちらに来るときに、生涯学習センターのホームページを見ても情報がどこにもないので、当日、本当に開催されているかどうか、来るまで不安だったという話を聞いた。講座カレンダーのような、簡単な講座名と日時だけでも一覧にして、市の事業と自主グループの企画のどちらも見られるようなシステムがあるとよい。

SNSなどはやっているのか。

【C委員】 やっている。

【H委員】 ホームページから SNS を探せなかったのので、それについてもアクセスしやすくなるとうい。

【スポーツと文化部長】 SUBARU 総合スポーツセンターでは、キッズ向けのプログラムも多いが、生涯学習センターでは、子どもが何か活動するというのはまだそれほど多くないので、若い世代に知られていないのかと思う。現在は夏休みや日曜日に学習室を開放しており、来年度は平日の夕方など子どもの来やすい時間帯に子ども向けのプログラムを計画している。すでに学校や地域など様々なところに子どもの居場所があるが、サードプレイスの的に、生涯学習センターにも子どもの居場所ができればと思っている。

【G委員】 現在、全国いろいろな市民活動の中で一箱本棚というものがある。例えば、そういったものを元気創造プラザ内に設置して、市民の皆さんがその本棚を借りて本を紹介したり、学校の先生や市など子どもの活動に関わっている方たちの推薦図書を置いたりしてみてもどうか。子どもたちにとって、4階や5階の学習室まで上がってくることは、すごくハードルが高い気がするのので、もう少しオープンスペース的なところに本棚みたいなものがあって、そこで子どもたちが学習できる、たまり場的にちょっと帰りに寄って、ちょっと自習して帰るといった図書館みたいなものが併設されているとすごくよいと思う。

【C委員】 元気創造プラザ4階には無料で使える交流サロンがあり、そこに少しだけ本を置いていて、ゆっくりしていただくようなスペースとなっている。今後、ホームページ等でさらに周知していけたらと思う。

【I委員】 子どもの居場所は本当に必要だと思う。学校や学童もあるが、もっといろいろなところに居場所が点在していて、子どもがそのときの気持ちで選べるような、そんな場が必要だと思うので、生涯学習センターがその場の1つになってくれたらとてもよい。ぜひ、その中で何かするときに、市民の力も活用していただきたい。様々な講座等で知識をインプットするが、なかなかアウトプットまでは至らないことが多いので、何か子どもたちに伝えるということができたらよいと思う。今の子どもたちは、大人との関わりが、親や学校の先生、習い事の先生など、決まった大人としか交流しないということが多くあるので、ちょっと身近な、知らないけれどもこの場にいる大人、いつもとは違う交流ができる場というのも子どもの成長には必要だと思うので、そこに市民も加われたらすごく素敵なことだと思う。

【B委員】生涯学習センターと芸術文化協会がタイアップして、毎年、子ども向けの練習会やお稽古会を企画してやっている。その他にも、山本有三記念館や井心亭などスポーツと文化財団が管理している施設において、華道連盟や茶道連盟など芸術文化協会加盟団体がタイアップしてイベントを企画しているが、各団体が直接、各施設とやり取りをしているため、芸術文化協会にはその情報があまり入ってこない。ぜひスポーツと文化財団から芸術文化協会へ、そのような情報を提供していただきたい。

【J委員】今後はしっかりと情報共有したいと思う。皆様に活発的に活動していただくためには、情報の共有が大切であると感じているので、きちんと連携して、市民の皆様により幅広くご参加いただけるような仕組みを築いていきたい。

【A委員】市民大学総合コースを受講しているが、講座を受けていると本が必要になってくるので、予約した図書館の本を生涯学習センターで受け取りや返却ができるようにしていただきたい。

【F委員】市民大学総合コースから選出されている委員は、任期が1年であるため、第3回、第4回の懇談会には出席できない。自分たちの意見がどのように提案書に反映されているのかを見届けることができないが、我々にもその提案書はいただけるのか。

【スポーツと文化部調整担当部長】情報提供させていただく。

【スポーツと文化部長】第3回、第4回の懇談会については、次年度の市民大学総合コースの運営委員会から新たに推薦いただく2人の方に、委員としてご出席いただくことになる。

【G委員】次回の懇談会は講座や事業についての意見交換とのことなので、事前に講座や事業の全体像がわかる資料をいただくと、具体的な話ができると思う。

【K委員】前回の市長への提案書を事前に送っていただければ、本日の懇談会も、もっとスムーズに意見交換できたと思う。

【スポーツと文化部調整担当部長】今回は、事前に資料をお送りする。

【座長】これまでに3回、市長へ提案書を提出しているので、それを事前にお送りしてご覧いただくというのがよいと思う。

今回は2月頃に開催を予定しているが、曜日や時間帯などのご意見はあるか。

【G委員】どちらかというと、土曜日か日曜日がよい。

【H委員】土曜日は、日中仕事のため出席できない。

【I委員】子どもがいるので、夜の時間帯は出席が難しい。

【座長】いただいたご意見を参考に、開催日を決定する。

-午後5時30分閉会-